拓心中だより

令和４年４月１１日
猿払村立拓心中学校
学校だより　第１号
発行責任者　校長　藤田　淳

『新年度のはじまりにあたり』～拓中生への期待～

校長　　藤田　　淳

これまで、折に触れ生徒に語ってきたことは「自分をコントロールすること（自律）」の大切さです。これは様々な力を養っていくための根本となるものです。人との関係においてもです。

今すべきこと、すべきではないことを判断し、自分はどうしてくのかを考える力は現代、未来においてますます重要になってきます。正解がない世界に生きていく彼らに、目指す自分、なりたい自分になるために必要なものです。これを踏まえ、今年度の学校教育目標を「自律で自立と共生」としました。この目標を軸に教育活動を進めます。

また、感染症対策も引き続くこととなります。ここでも自律の力が求められます。一方で、コロナ時代の新しい教育活動の進め方も考えていかなくてはなりません。リスクを考えながらも実行していけるようなやり方を模索していきます。

以上は、学校だけでは成し得ません。改めまして、保護者、地域の皆様には今年度もご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

拓中の全校生徒に考えほしいことです…入学式式辞より

①感謝と思いやりの心を忘れない

ともすると、我々は日々の暮らしを当たり前に感じてしまいがちです。それ故、少しの不足があっても満足できなくなったり、不平不満を口にすることがないでしょうか。今一度自分自身を振り返り、ありがたみについて考えてみてください。

そして、誰かに支えていただいていることに感謝すると共に、誰かを支えてあげられる思いやりをぜひ発揮して下さい。

②しっかり勉強しよう

中学校は大人になるための基礎を身につけるときです。生きる力を身につけることです。生き方を学ぶことが勉強です。未来を担う自分たちが、みんなが幸せになれる世界を築いていくことができるように自分自身を鍛えていきましょう。

③挑戦しよう

失敗を恐れてチャレンジしない人間には真の喜びは得られません。「夢や希望」は思うだけは実現しません。行動することです。「やってもムダ」「どうせムリ」は口にしないこと。

拓心中学校公式ホームページ

http://takushin-jhs.sakura.ne.jp/

第38回入学式　26名が入学

４月７日（木）、第３８回入学式が実施されました。校区４つの小学校から計２６名が入学しました。本年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、在校生・ご来賓が欠席する式となりましたが、新入生は元気な声で担任の先生の呼名に答えていました。また、在校生代表の大垣　凛和さん、新入生代表の鈴木　蒼葉さんは、立派な態度で挨拶をしていました。早く拓心中に慣れて、学習や生活に力を発揮し、より良く成長する姿に期待しています。頑張れ１年生。

転入者紹介

本年度、本校に２名の職員が転入しましたので、紹介いたします。

ＡＬＴ
ファクター・ギャレット・リヴァイ
Factor.Garret.Levi

アメリカ合衆国カリフォルニア州出身で、昨年９月に来日しました。昨年度は小学校を巡回していたので、１年生は顔なじみです。

スクールサポートスタッフ
秋　元　夕　明

毎日放課後、皆さんが使用した教室の机やドアなどを消毒します。校内の衛生的な環境を維持するために働いてくれます。

拓中の予定

4月

12	火	1年生を迎える会
13	水	常任委員会
14	木	尿検査（1次）　常任委員会 第1回学力テスト（全学年）
15	金	１年心臓検診
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	知能検査（1年） 全国学力・学習状況調査（3年）
20	水	常任委員会
21	木	職員会議
22	金	
23	土	
24	日	参観日・PTA総会・懇談会
25	月	夏時間開始
26	火	前期生徒総会
27	水	尿検査（2次）
28	木	
29	金	昭和の日
30	土	

お知らせ

本年度は感染症対策のため家庭訪問を行いません。代わりに、５月６日より保護者の方と二者面談を実施します。